

株主資本等変動計算書

アトムブランド 株式会社		自 令和 3年 5月 1日		単位：円	
		至 令和 4年 4月30日			
株主資本	当期首残高及び当期末残高	20,000,000			
資本金	当期首残高	20,000,000			
利益剰余金	当期首残高	0			
その他の利益剰余金	当期首残高	0			
繰越利益剰余金	当期首残高	0			
	当期変動額	282,840,921			
	当期変動額	1,189,599			
	当期変動額	284,030,520			
利益剰余金合計	当期首残高	282,840,921			
	当期変動額	1,189,599			
株主資本合計	当期首残高	282,840,921			
	当期変動額	1,189,599			
純資産合計	当期首残高	282,840,921			
	当期変動額	1,189,599			
	当期変動額	284,030,520			

繰上利益剰余金			
受取利息	4,536		
受取配当金	207,886		
繰上利益剰余金	6,994,228	6,994,629	
支払利息割引料			1,185,040
繰上利益剰余金			33,573,829
特別利益			
有価証券売却益			1,069,915
特別損失			
固定資産売却損	184,192		
貸倒損失	33,009,961	33,276,153	
繰上利益剰余金			1,189,599
繰上利益剰余金			1,189,599
当期純利益			1,189,599

個別注記表

アトムブランド 株式会社		自 令和 3年 5月 1日		単位：円	
		至 令和 4年 4月30日			
この財務諸表は、中小企業の会計に関する指針に基づいて作成されています。					
重要な会計方針に関する事項に関する注記					
資産の評価基準及び評価方法					
(1) 有価証券の評価基準及び評価方法					
ア 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（時価は全部純資産直入法によって定められ、売却損は当期損に計上されています。）					
イ 時価のないもの 取得原価法					
(2) 固定資産の評価基準及び評価方法					
取得原価法による原価法（償却資産課税の受益性の低下に基づく簿価引下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は取得原価法を採用しています。					
固定資産の減価償却の方法					
(1) 定率法					
定率法を採用しています。					
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（除却資産を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物（除却資産を除く）については定率法を採用しています。					
(2) 定額法					
定額法を採用しています。					
引当金の計上基準					
貸倒引当金	債権の回収不能に備えるため、一般債権について法人収益の振定による法定繰上率により計上するが、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。				
賞与引当金	従業員への賞与を支払うため、支給見込額を当期費用を計上しています。				
退職給付引当金	従業員への退職給付に備えるため、退職金見込額に基づき期末要支給額により計上しています。なお、未払引当金の適用期間延長額は、____千円（____円）であります。				
その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項					
(1) リース取引の処理方法					
リース物件の所有権が債主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じて会計処理に行っています。					
なお、未払リース料残額は、____千円です。					

(2) 消費税率の会計処理
消費税率の会計処理は、税込方式によっています。

貸倒引当金等に関する注記		
被控償却資産の金額		
有形固定資産の減価償却累計額	285,422,082円	
保証債務などの当該債務の金額		
受取手形割引高	0円	
受取手形差引高	0円	

株主資本等変動計算書に関する注記		
発行済株式の総数及び種類に関する事項		
前期期末株式数（発行済普通株式）	400株	
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株	
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株	
当期期末株式数（発行済普通株式）	400株	
前期期末株式数（発行済優先株式）	0株	
当期増加株式数（発行済優先株式）	0株	
当期減少株式数（発行済優先株式）	0株	
当期期末株式数（発行済優先株式）	0株	
自己株式の種類及び株式数に関する事項		
前期期末株式数	400株	
当期増加株式数	0株	
当期減少株式数	0株	
当期期末株式数	400株	

当該事業年度中の剰余金の配当に関する事項					
決 議 日	株式の種別	配当金 1株当たり	配当日	効力発生日	
令和4年6月17日	普通株式	____円	令和____年____月____日	令和____年____月____日	
定時株主総会					
令和4年6月17日	普通株式	____円	令和____年____月____日	令和____年____月____日	
臨時株主総会					
計____千円					

当該事業年度の剰余金の配当に関する事項					
令和4年6月17日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次の通り提案しております。					
a.	配当金の総額	____千円			
b.	1株当たり配当額	____円			
c.	決議日	令和____年____月____日			
d.	効力発生日	令和____年____月____日			

なお、配当金については、利益剰余金とすることを予定しております。

議案について
令和4年6月17日開催の定時株主総会において、上記の議案は承認可決されております。（令和____年____月____日開催）